令和５年度　支援制度一覧

市　町　名	あわら市
担当部署名	創造戦略部 市民協働課 移住空き家対策G
電 話 番 号	0776-73-8003

区分	制度名		金額	内容	大学等新卒者
仕事	□	スモール・ビジネス支援事業	最大１５０万円	創業に要する経費の一部を助成。①空き家・空き店舗を活用する場合：対象経費の１／２以内（上限1,500千円）②①以外：対象経費の１／２以内（上限1,000千円）	○
仕事	□	新規就農サポート	①最大１５万円／月 ②最大１５０万円／年 ③最大５０万円 ④最大７５０万円または３７５万円	新たに就農する人を応援。 ①就農奨励金（50歳以上60歳未満）：50千円～150千円／月、②新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）（50歳未満）：1,500千円／年、③小農具等整備奨励金：半額助成（上限額500千円） ④初期投資促進事業：：事業費（最大10,000千円）の3/4助成（上限7,500千円）※ただし、②経営開始資金を受給する場合は、事業費（5,000千円）の3/4助成（上限3,750千円）	
仕事	■	勤労者定住促進事業補助金	月額１万円 （１世帯ごとに・最長３年）	市外から転入した従業員に企業が借り上げた借家等を貸し付ける場合、月額10千円／世帯をその企業に助成。（最長３年間）	
仕事	□	商業エリア空き店舗・空き家改修事業補助金	最大５００万円	北陸新幹線芦原温泉駅開業に向け、JR芦原温泉駅前やあわら温泉街の商業エリアの活性化を図るため、店舗兼住宅の空き店舗や空き家等を、店舗として活用しやすくするための改修費の一部を補助する。（補助率 ２分の１、補助限度額 500万円）	○
仕事	□	あわら市企業等魅力紹介ガイドブック		市内の魅力的な企業や事業所（49社）を紹介するほか、あわら市内で暮らすことの魅力を市内外の方に積極的に広くＰＲするガイドブックを制作。	
仕事	■	あわら市サテライトオフィス誘致補助金	最大2,400万円	企業の新規立地を促進し、産業の振興、高度化および雇用機会の拡大を図るため、市内にサテライトオフィスを設置する県外事業者に対して、オフィスを設置する際の費用の一部を助成します。	
住まい	□	空き家取得支援補助金	最大100万円	10年以上居住することを誓約した人を対象として、「空き家バンク」に登録された空き家を居住目的に取得した場合の費用(土地代を除く)の１/３を助成。移住者・子育て世帯、所有者（リフォーム）の場合、上限1,000千円。	○
住まい	□	空き家取得支援補助金(安心R住宅取得)	最大120万円	安心R住宅の購入者は上限1,200千円。 安心R住宅とは…既存住宅をリフォームしたものであって、特定既存住宅情報提供事業者団体登録規程（平成29年国土交通省告示第1013号）第10条第１項に規定する標章が使用されているものをいう。	○
住まい	□	空き家リフォーム支援補助金	最大１００万円	10年以上居住または賃貸することを誓約した人を対象として、「空き家バンク」に登録された空き家を居住目的に取得、賃借、賃貸する空き家をリフォームした場合、補助対象工事費の１/３を助成(上限1,000千円)	○
住まい	□	多世帯同居リフォーム支援事業補助金	最大６０万円	市内に所在する１戸建ての所有者で、新たに多世帯同居を目的に住宅改修をする方が対象。（３年以上別居していたこと、１０年以上定住することが必要条件）	○
住まい	□	多世帯同居・近居促進事業補助金	最大100万円	市内での近居、または新たに同居をするために新築住宅を取得（新築または購入）する方が対象。 （１０年以上定住が必要条件）上限70万円。市内業者施工の場合は30万円加算。	○
住まい	□	空き家情報バンク		空き家情報を募集し、登録された物件をWeb上で公開。（「あわら市　空き家情報」で検索）入居希望の物件があれば、宅建業者が仲介し入居までのお世話を実施。	○
住まい	□	空き家情報バンク登録奨励金	２万円	空き家情報バンクに登録された利活用が可能な状態の空き家の所有者（所有者が個人または非営利組織等のみ）に対して奨励金20千円を交付（令和２年４月１日以降に登録物件に限る）	
住まい	□	空き家家財処分支援補助金	最大１０万円	空き家情報バンクに登録済または登録予定の空き家の所有者に対して、家財道具や特定家庭用機器廃棄物の処分、建物内外のクリーニングに係る費用の２/３を助成（上限100千円）	
住まい	□	宅地情報提供		優良宅地（市有地）の情報をWeb上で公開。（「あわら市　市有地・保有地販売」で検索）	
住まい	□	あわら市普通財産活用促進事業補助金	土地代と同額を補助 （全額）	名泉郷区内の市が指定した市有地を購入し、２年以内に住宅を建築し居住された方に、 市有地購入代金と同額の補助金を交付	
住まい	□	木造住宅耐震診断等促進事業		一戸建て木造住宅の耐震診断および補強プラン作成の費用に対する補助【個人負担】　10,000円	
住まい	□	木造住宅耐震改修促進事業	最大１２０万円	耐震診断事業の結果、耐震補強の必要があると判定された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助 (全体改修)　最大120万円(工事費の80%以内) (部分改修)　最大30万円(工事費の23%以内)	
住まい	□	吹付けアスベスト調査事業	最大２５万円	アスベスト調査に要する費用の一部を補助（上限額25万円。ただし消費税および地方消費税を差し引いた経費）	
住まい	□	ブロック塀等の安全対策事業	最大６０万円	地震の際のブロック塀等の倒壊による人的被害の防止を図るため、避難路等に面した一定の高さ以上のブロック塀等の撤去もしくは撤去及び県産材を利用した塀の建替工事に要する費用の一部を補助 【補助金額】　撤去20万円（上限）、建替60万円（上限）	
住まい	□	住まい環境整備支援事業	最大８０万円	１　概要：　要介護高齢者が住み慣れた自宅で安心して暮らし続けることができるように、車いす対応のバリアフリー化等の改修工事に対し助成します ２　対象者：在宅で生活する要介護認定を受けた方（要件があります） ３　助成額：上限８０万円 ４　自己負担：介護保険の負担割合に応じた自己負担があります（１割から３割） ５　対象となる主な住宅改修： 階段昇降機の設置、洗面台・流し台の取替え（これらに付帯して必要な工事）、玄関から一般道路を結ぶポーチその他の部分の住宅改造に付帯して必要となる 住宅改造	
住まい	□	介護保険居宅介護 （介護予防）住宅改修	最大２０万円	【対象者】 ・要支援1・2、要介護1～5の要介護認定を受けた者 【利用者負担】対象経費の1割～3割 【内容】 　手すりの取り付け、段差や傾斜の解消、滑りにくい床材・移動しやすい床材への変更、開き戸から引き戸等への扉の取り替え、扉の撤去、和式から洋式への便器の取り替えなど。 【上限】20万円を上限として費用の７～９割を支給。	
住まい	□	住宅改造助成制度	最大８０万円	在宅の重度身体障害者が日常生活に著しい障害があり、住宅を大規模に改造する必要があるとき、費用の一部を助成 【助成限度額】80万円（改造費の10分の8を助成） （下肢機能障害・体幹機能障害・脳原性移動機能障害、介護保険制度の要介護又は要支援の認定を受けた方は、60万円限度）	○

※ □ … UIターン者を含む住民が対象　　■ … UIターン者のみが対象

令和５年度　支援制度一覧

市　町　名	あわら市
担当部署名	創造戦略部 市民協働課 移住空き家対策G
電 話 番 号	0776-73-8003

区分		制度名	金額	内容	大学等新卒者
住まい	□	地域生活支援事業 (住宅改修助成費)	最大２０万円	【対象者】 在宅で身体障害者手帳3級以上取得者で、下肢・体幹又は乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害を有する者。 【対象範囲】 障害者の移動などを円滑にする用具の設置で小規模な住宅改修を伴うもの。（手すりの設置、段差解消、引き戸への交換、通路の床材変更） 【助成限度額】20万円（原則経費の9割） 【自己負担額】1割、住民税非課税　自己負担なし	○
住まい	□	水洗便所改造奨励金		供用開始から半年以内（くみ取り便所の改造については3年以内）に公共下水道に接続し、完成検査を受けた場合、水洗便所改造奨励金を交付（新築は対象外）	
住まい	□	浄化槽設置整備補助	最大132万円	毎年４月１日現在における公共下水道の計画区域を除く区域で、合併処理浄化槽を設置する場合に補助。ただし、計画区域であっても、下水道の施工が困難な場所で市長が適当と認める場所については、補助対象区域となる。 【新設の場合の限度額（住宅）】 5人槽 780,000円、6～7人槽 948,000円、8～50人槽 1,320,000円 【撤去の場合の限度額（住宅）】 単独処理浄化槽 120,000円、汲み取り槽 90,000円、転換に伴い必要となる宅内配管工事費 300,000円	
結婚	□	縁結びサポート		職場の縁結びさんによるサポートや婚活イベントの開催など、「出逢いたい」「結婚したい」思いを全力で応援。	
結婚	□	結婚新生活支援金	最大60万円	夫婦ともに３９歳以下、かつ世帯所得が５００万円未満の婚姻日から１年以内の世帯が対象。夫婦共に29歳以下の場合、上限60万円。【３年以上の定住が必要条件】上記以外の夫婦は上限30万円。 ※婚姻に伴う費用（新居の購入費、新居の家賃・敷金・礼金・共益費・仲介手数料、引越業者や運送会社に支払った費用、住宅リフォーム費）が対象。	
結婚	□	U25夫婦支援金	最大10万円	若い世代に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経済的負担の軽減を図るための支援金を給付することにより、希望する時期の結婚又は出産の実現を支援する。　１世帯当たり１０万円（県補助１０／１０）　８世帯（県配分上限）。ともに39歳以下、世帯所得が500万円未満の婚姻日から1年以内の夫婦のうち、両方又はいずれかが25歳以下の世帯が対象。	
妊活	□	大人の風しん予防接種費用助成	麻しん風しんワクチン　5,000円 風しんワクチン　3,000円	風しん抗体価が低い女性で妊娠を予定（希望）している人や、風しん抗体価が低い妊婦の同居家族で風しん抗体価が低い人を対象に、風しん予防接種費用を助成。	
子育て	□	こども園料（保育料）無料		・第１子がこども園に在籍している場合、第２子のこども園料は半額 ・世帯の年収が640万円未満相当（市町村民税所得割額の合計が169,000円未満）の場合、第２子のこども園料は無料（令和４年９月から） ・保護者が扶養している子どもが同一世帯に３人以上いる場合、第３子以降のこども園料は無料	
子育て	□	延長保育		市内のすべてのこども園で保育時間の延長サービスを実施。（30分あたり200円）	
子育て	□	病児・病後児保育		生後２か月～小学校修了までの病児・病後児の預かりサービスを実施。（１日２千円、半日１千円） 第３子以降は無料	
子育て	□	一時預かり		自宅で保育している子どもを市内のこども園で一時的に預けられるサービスを実施。（１日２千円、半日１千円） 第２子以降は無料	
子育て	□	子育て支援センター		内容については、状況に応じ変更となる場合がございます。 詳しくは各市町へご確認ください。	-
子育て	□	子育て世代包括支援センター「こあらっこ」		妊娠期から子育て期の人の総合相談窓口。	-
子育て	□	すみずみ子育てサポート		生後６か月～小学校3年生以下の子どもの一時的預かりサービスを実施。（350円／時間）第２子以降および多胎児の第１子は無料	-
子育て	□	放課後子どもクラブ		留守家庭の小学校児童を対象に、放課後（午後６時まで）子どもクラブを開設。	
子育て	□	高校修了までの子ども医療費助成		０歳から高校修了までの子どもの医療費を助成。医療費助成制度の窓口無料化。	
子育て	□	あわらっこ子育て応援給付金	産婦一人当たり５万円	育児にかかる経済的な負担を軽減するための給付金を支給。	
子育て	□	あわらっこ出産応援給付金	妊婦一人当たり５万円	出産にかかる経済的な負担を軽減するための給付金を支給。	
子育て	□	あわらっこファーストバースデーお祝金	児童1人当たり３万円	未来の地域づくりを担う子どもたちの１歳の誕生日を祝して祝金（一律３万円）を支給する。	
子育て	□	妊産婦健康診査		妊婦健診14回分（多胎児を妊娠中の場合は18回分）と産後１か月健診を助成。子宮頸がん検診など無料。	
子育て	□	子どものインフルエンザ予防接種費用助成	１千円／回	１歳から中学校修了までのインフルエンザ予防接種費用を一部助成。1千円／回、１～12歳は２回まで、13～15歳（中学校修了まで）は１回まで。	
子育て	□	児童手当	最大１．５万円／月	中学校修了までの子どもを養育している人に対し、所得額等に応じて５千円～15千円／月、年３回支給。	
子育て	□	図書館ブックスタート		６か月児対象の「もぐもぐ教室」にて、親子に絵本の読み聞かせをし、絵本を贈呈する。絵本を通して子育てを楽しむ助けとしてもらう。	
子育て	□	スクールバス無料		遠距離通学の児童・生徒が利用するスクールバス無料。	
子育て	□	学校給食費	半額	給食費負担金の半額支援	
子育て	□	乳児健康診査無料		新生児聴覚スクリーニング検査、１か月、４か月、９～10か月の子どもの健診無料。	

※ □ … UIターン者を含む住民が対象　　■ … UIターン者のみが対象

令和５年度　支援制度一覧

市　町　名	あわら市
担当部署名	創造戦略部 市民協働課 移住空き家対策G
電 話 番 号	0776-73-8003

区分	制度名		金額	内容	大学等新卒者
子育て	□	多胎児の育児支援		妊婦健診の助成を5回分上乗せ（1回あたり上限5,000円）。 一時預かり及びすみずみ子育てサポートの利用料無料。	
その他	□	骨髄移植等の医療行為により再度の予防接種が必要な方への費用助成		骨髄移植等の医療行為により接種済みの予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度の予防接種を受ける方に対して費用を助成し、免疫回復にかかる経済的負担の軽減を図る。対象は再接種日において20歳未満の方です。	
子育て	□	在宅育児応援手当		第２子以降の０～２歳児をこども園等に預けず、家庭で育児する世帯に月１万円を支給する。（所得制限あり。育児休業給付金を受給していない場合のみ。）	
その他	□	メール配信サービス		観光、イベント、子育て、就職活動、あわら市インターネット放送局「ねっとdeあわら」など、あわら市のお得な情報をお届けするメールマガジンを配信。	
その他	□	あわら市民生活安定資金		市民の生活の向上および安定を図るため、市と北陸労働金庫、福井信用金庫が提携をし、生活に必要な資金を低金利で融資する制度	○
その他	■	移住促進支援金	最大30万円	県外から本市に移住する２人以上で構成される次の世帯に対して、移住に係る費用を支援する。 ・若者世帯（世帯全員が45歳未満）　150千円/世帯 ・子育て世帯（18歳以下の子どもが含まれる世帯）　300千円/世帯 ・若者単身者(40歳未満) １００千円	○
その他	■	移住就職等支援金	最大１００万円	東京圏に５年以上在住または通勤していた人が、指定された就職マッチングサイトを通して就職し、市内に移住した場合、移住に係る費用を支援する。（単身600千円、世帯1,000千円)18歳未満の子ども1人につき100万円加算。	○

※ □ … UIターン者を含む住民が対象　　■ … UIターン者のみが対象